

事業承継と個人保証

経営者の心身への影響

地域社会と密接に結び付いた中小企業。その事業承継がうまくいかないことが、隠れた社会的リスクとして指摘されるようになって10年以上が経過します。しかし少子高齢化は問題解決を困難にしています。今回、講師としてお招きする津島晃一氏は、地域建設企業の経営を「引き受け」、「引き渡した」実際の体験に基づいて、経営引き渡し後に学術活動に転じ、2017年博士論文を発表されました。事業承継についての実体験と博士号という日本で唯一無比のお立場から、「個人保証」「経営者の健康」という新たな視点でお話いただきます。講演60分、その後はたっぷり質疑とディスカッション。事業承継について語り合しましょう。(SHC研究班主幹・社会安全学部教授 亀井克之)

【講師】

津島 晃一

Koichi TSUSHIMA

(事業承継 Lab. 代表)

1978年早稲田大学法学部卒、
松下電工(現パナソニック)入社。

1981年松下電工退社。同年
(株)光建設(現ヒカリ)取締役就任、
1990年代表取締役社長就任。

2008年取締役会長就任。

2012年 神戸大学経営学修士号 (MBA) 取得、
ヒカリ取締役退任、相談役就任、

2017年嘉悦大学大学院博士 (経営管理) 取得。

2018年事業承継Lab.開設・所長。



【講師 著書】

『お金をかけない事業承継』

(同友館, 2017年12月)

- 「事業承継とは自社株対策ではない」
 「後継者がきちんと育つ真つ当なバトンタッチの話」
 「かわいい後継者には“個人保証”を継がせる」
 第1章「個人保証に苦しんだ私の経営者人生」
 第2章「誰も知らない個人保証のこと」
 第3章「私の事業承継:引き受け編」
 第4章「私の事業承継:引き渡し編」
 第5章「危機的状況の後継者確保」
 第6章「誰も助けてくれない個人保証の引き継ぎ」
 第7章「それでも個人保証はこんなに役に立つ」
 第8章「金融機関との長い付き合い」

2018年度 日本リスクマネジメント学会
 優秀著作賞 受賞作

お金をかけない
事業承継

かわいい後継者には“個人保証”を継がせる



津島晃一 著

事業承継とは自社株対策ではない
 対策ではない
 とは自社株対策ではない

【司会】**亀井 克之**

SHC研究班主幹 関西大学 社会安全学部・教授

【東京講演】**2018年5月7日 月 15:00-17:00**

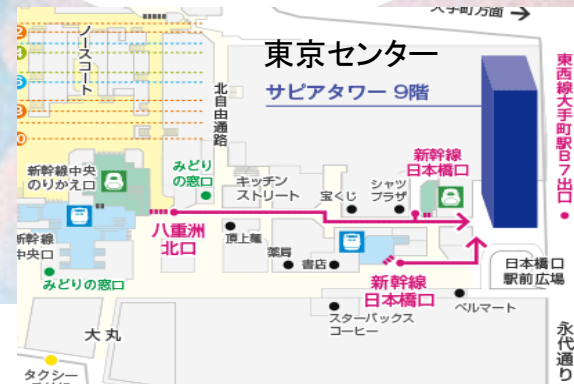
関西大学 東京センター

〒100-0005千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9階

【大阪講演】**2018年6月18日 月 18:00-20:00**

関西大学 梅田キャンパス M701教室

〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1番5号



【共催】日本リスクマネジメント学会

【後援】あんしん財団 AMAROK (フランス経営者の健康調査機構)

*本セミナーは関西大学とルーベン・カトリック大学の共同研究

「中小企業のCSRと地域社会における変革マネジメント」の成果です。



関西大学

【お問い合わせ】

関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

TEL 06-6368-1179 / FAX 06-6339-7721

http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/

聴講無料
 東京センターのみ
 事前受付要
 ※聴講ご希望の方は
 Eメール(keiseiken@
 ml.kandai.jp)まで
 お申しください。